



らいぶらいい



1/17 防災とボランティアの日

元日の16時10分、能登半島で大きな地震がありました。また1995年1月17日には阪神淡路大震災が、2011年3月11日に東日本大震災がありました。

そしてみなさんも記憶にあると思いますが、2016年10月21日には鳥取県中部でも震度6を観測する大きな地震がありました。

『日本周辺では、海のプレートが沈み込むときに陸のプレートを地下へ引きずり込んでいきます。陸のプレートが引きずりに耐えられなくなり、跳ね上げられるように起こるのがプレート境界の地震です。プレートの内部に力が加わって発生する地震が、プレート内の地震です。プレート内の地震には、沈み込むプレート内の地震と陸のプレートの浅いところで発生する地震（陸域の浅い地震）があります。』

出典：気象庁HP「地震発生のしくみ」

このように日本列島周辺には大きな地底プレートがあり、世界でも有数の地震多発地帯です。災害はいつ起こるかわかりません。備えを万全にしていたとしてもどうなるかわかりません。ただ「知った」上で行動することは「知らず」にいるよりも、対処の速さ・仕方が断然違います。少しでも防災や災害時にどう行動するべきかを意識してみてください。

「待ったナシの防災習慣」橋本真希 文芸社

「地震イツモマニュアル」地震イツモプロジェクト編 ポプラ社

「自衛隊防災BOOK①②」自衛隊・防衛省協力 マガジンハウス

「おうち防災チャレンジBOOK」鈴木みき エクスナレッジ

「子どものための防災BOOK 7 2時間生きぬくための101の方法」夏緑 童心社

「12歳からの被災者学 阪神淡路大震災に学ぶ78の知恵」MEリアル・コンファレンス・イン神戸 NHK 出版



倉吉北高図書館

2024.01.16

詩人紹介



茨木のり子

1926（大正15）年 大阪に生まれる。

11歳の時母を亡くす。少女期から思春期は太平洋戦争の只中であつた。19歳の時に終戦を迎え戦時下の経験や戦後の変わり様は、彼女の詩人としてのベースとなつた。

1950（昭和25）年、「いさましい歌」が詩誌「詩学」に掲載。

1955（昭和30）年、第一詩集「対話」刊行。その後もゆっくりではあるが、着実に作品を発表し続け、教科書に掲載されたものも多い。また詩のほかにはエッセイを書いたり、韓国の詩や童話を翻訳したりと多岐にわたって活躍した。2006（平成16）年79歳で逝去。

「日本語を味わう名詩入門 茨木のり子」

荻原昌好編 あすなろ書房 より

図書館にある本

「日本文学全集 近現代詩歌」

「詩集 猥さんがゆく」「詩集 おんなのことば」

「日本語を味わう名詩入門 茨木のり子」

「現代の詩人 茨木のり子」

新着図書案内

ジャンル	本の題名	著者
民俗	イラストで見る ゴーストの歴史	アダム・オルサッチ・ポードマン
SF	そろそろタイムマシンで未来へ行けますか？	齊田興哉
環境	地球の冷やし方 ぼくたちで愉しくできること	藤村靖之
調理	スーパーのカリスマバイヤー直伝！旬で食べる！野菜の12か月	青髪のテツ
経済	図解でまるごと大解剖！コンビニのしくみ	小野寺崇
音楽	面白いほどわかる！ クラシック入門	松本大輔
アニメ	ピクサーアニメーション大全集	PIXAR
文学	紫式部と源氏物語 平安文化と貴族の世界	MS ムック
小説	星を編む	凧良ゆう
	きみと真夜中をぬけて	雨
	かか	宇佐見りん
	東京となかよくなりたくて	月水花
	青春ゲシュタルト崩壊	丸井とまと
エッセイ	よかん日和	イモトアヤコ
絵本	大ピンチずかん2	鈴木のりたけ

朝読書

3学期の朝読書も始まっています。朝読書の本の準備をお願いします。

朝読書のやくそく

みんなでやる

好きな本を読む(マンガや雑誌は除く)

読むだけ(感想は求めない)

返却期限を守ってください。

いくら催促しても応じない人がいます。督促状を受け取った場合は、速やかに返却してください。不必要に借りたままにしていると忘れてしまい、どこにあるかわからなくなってしまいます。紛失の原因になるので、もう読まないな、と思ったら忘れないうちに、返却してください。

ジャンル別で本を紹介！

自然科学 (4)

「すごい科学者のアカン話」藤嶋昭監修 (402)

すごい発見をした科学者って完璧と思いきや、実はダメなところもあったんだ！人間だれしも短所、長所があるんですね～

「月と暮らす。」藤井旭 (446)

夜空にぽっかりと浮かぶ月には、不思議な力がある(気がする)。美しい月の写真と日本人の月に対する憧れを書いた本。月をこよなく愛す人へ。

「コウノドリ 命がうまれる現場から」日本産婦人科学会 (495)

大ヒットマンガ「コウノドリ」の主人公 鴻鳥サクラが「命の現場」を案内。生まれてくる命を必死に支える産婦人科医と助産師の姿を見て。

技術 (5)

「日本の名城 解剖図鑑」米澤貴紀 (521)

現存天守は12城あり、そのうち5城が国宝に指定されている。復元されたものも含めて名城たちを解剖！重機もないのによく建立したね…

「飛行機のかがかく Newton ライト」NEWTON (538)

あの鉄の塊が空を飛ぶなんて！飛行機の翼やエンジンがどんな働きをしているのかわかりやすく解説。

「旬の食材カレンダー」まめこ (596)

「旬＝魚、野菜、果物などの最も味の良い出盛りの時期」食材を選ぶときには旬の物が一番。旬のものを知って美味しく食べよう！

